

社会福祉法人「JAいずも福社会」令和4年度 法人（本部）事業報告書

1. 全体概況

平成11年に設立以来24年が経過し、JAいずも福社会の5施設がともに情報共有しながら、地域に認められ開かれた施設運営の実現を目標に、地域福祉の増進に寄与するため組織強化をさらに進め、社会福祉法人としての社会的責務を果たすとともに、地域に根ざした福祉施設運営に取り組みました。令和4年度も新規事業者の進出や、既存事業者の施設拡充等激化する中、コロナ禍、自学を中心に職員研修等によるサービスの向上、職員の各種資格取得、経費の節減等に取り組みました。

また、全国的な「新型コロナウイルス感染拡大」に対しては、その防止対策の強化・徹底を図りましたが、みどりの郷出雲・湖陵の短期入所生活介護事業でコロナクラスターが発生し休業を余儀なくとなりました。

サービス活動増減差額は、3月末決算で前年比889万円減少しました。主な要因は、数年前に比べて、競合事業所の増加や各事業施設（大社・ぼてと）の低迷及びコロナ感染と物価高騰により事業収益の減少が要因です。今後、事業の進捗に力点を置き進めていきます。また、魅力ある職場環境づくりによる人材確保と、引き続き研修等を通じた職員の資質向上への取組みが重要と考えています。

事業実績 前年対比（3月末）

（単位：千円、％）

科目	R5年3月末	R4年3月末	前年同期増減	前年対比
利用者数（人）	79,035	80,929	-1,894	97.6
サービス活動収益(A)	684,690	665,174	19,516	102.9
サービス活動費用(B)	636,979	608,573	28,406	104.6
サービス活動増減差額(A)-(B)	47,710	56,601	-8,890	84.2
当期活動増減差額	33,706	51,981	-18,274	64.8

2. 主な事業実施事項

- ① 社会福祉法人「JAいずも福社会」の組織強化及び情報開示の徹底
- ② 人事労務の管理及び運営に関する調査研究
- ③ 地域内社会福祉法人およびボランティア組織との連携
- ④ 関係機関・諸団体と施設との連絡調整と強化
- ⑤ 清遊館の建物の解体。
- ⑥ 役職員の資質の向上
- ⑦ 職員研修の実施（コロナ禍で中止）
- ⑧ 教育広報活動
- ⑨ 令和4年度コロナ感染により職員の休業（延べ667.5日）

3. 事業実施内容

① 役員会の開催

社会福祉法人「JAいずも福祉会」の定款の定めるところにより、理事会・評議員会・監事会を開催しました。

理事会 年 6回（書面議決1回含む）

評議員会 年 5回

監事会 年 10回（理事会・監査）

② 施設長会の開催（12回開催）

施設長会議を毎月定期的で開催し、情報交換、運営に当っての月次決算協議を行い、事業所間の連携強化を図りました。また、新型コロナウイルス感染防止対策にかかる協議を行いました。

また、事務統合に向けて施設長・事務担当者合同会議を延べ10回開催しました。

③ 社会福祉法人「JAいずも福祉会」の組織強化及び体制整備、法人の組織強化及び体制整備を随時行いました。

④ 社会福祉施設の運営に関する調査研究および運営の充実

運営計画・入所者の処遇等施設における運営管理の為の調査研究を行いました。

⑤ 関係機関・諸団体と施設との連絡調整と強化

社会福祉法人「JAいずも福祉会」の目的達成のための情報の交換および収集を行うために、関係機関（市、社会福祉協議会等）・諸団体と施設との連絡調整はコロナの関係で中止となりました。

⑥ 役職員の資質の向上

施設運営をより効果的に発展させるため、役職員の連携と資質向上を目的とした内部研修の充実を図り、各種研究会に積極的な参加予定でしたが、コロナ禍、中止となりました。

事業ごとの各種研修も中止、法人全体の研修も同様、中止いたしました。

⑦ 教育広報活動

全国経営協「情報公開ページ、JAしまね出雲地区本部ホームページ」への公開を行い、各施設について閲覧資料設置をしました。

⑧ 地域およびボランティア組織との連携・支援

地元地域の「ボランティア組織」や「やすらぎ会」等の組織との結びつきを強化し、交流の促進により利用者への福祉サービスの向上と施設の環境整備につとめましたが、コロナ禍で交流は大社・出雲の施設において実施しました。

⑨ 職員の登用実施

正職員への登用試験を令和4年11月に実施しました。

社会福祉法人「JAいずも福祉会」令和4年度清遊館事業報告書

1. 全体概況

5月には解体を行いました。R4年度は事業廃止を行いました。

2. 主な事業実施事項

① 研修会等への貸出し。 無し

3. 事業実施内容

① 地域団体、研修会等への貸出し。 無し

社会福祉法人「JAいずも福祉会」令和4年度 不動産貸付事業報告書

1. 事業方針

令和4年1月より不動産貸付事業を開始し、元JA平田支店跡地の有効利用として、収益事業（不動産貸付事業）を行い、社会福祉事業の「みどりの郷平田」へ補填を行いました。

2. 主な事業実施事項

① 不動産貸付事業

3. 事業実施補填

「みどりの郷平田」の通所介護事業へ511,000円

4. 契約期間（開始令和4年3月24日から）

20年契約（事業用定期借地権設定契約証書）

5. 賃貸料金

・月額490千円（年間588万円）（4月1日～3月31日）

社会福祉事業へ分配462万円

6. 賃貸の場所及び面積

所在地 出雲市平田町2308番11

面積 489.82坪

7. 貸付先

㈱ファミリーマート

みどりの郷出雲・令和4年度 事業報告書

1 事業全体概況

令和4年度は、短期入所生活介護で新型コロナウイルスによる2回のクラスター発生により、大幅に利用人数が減少し、物価の高騰も重なった事から収支にも大きな影響がみられました。新型コロナに関しては、サービス利用前に体調確認、検温を実施しマスクの着用や換気等の協力を頂いており、又、同居家族や県外から帰省される家族についても体調確認等を行いながら、感染が広がらないよう注意を図って対応しています。尚、短期入所生活介護では、利用前に抗原検査を実施してもらい、予防に努めました。

その中で、居宅介護支援事業所への事業所訪問により各ケアマネジャーへの顔つなぎは今後も継続し、各部署で行っていきたいと思います。

1) 通所介護事業

新型コロナウイルスの影響や、冬場に気候の関係で利用者の方が休まれることが多い時期もありましたが、特定事業所加算(Ⅰ)や認知症加算の取得により収益は増加しました。

尚、3月頃からは新規の利用者が増えており、冬場に減少した利用人数から増加傾向にあります。

2) 訪問介護事業

訪問介護事業は前年より減少となっています。

市内の施設増加や職員体制の不足の関係もあり新たな新規利用者を確保するのは難しい状況にあります。

3) 短期入所生活介護事業

短期入所生活介護は、新型コロナウイルスの多大なる影響を受けて、予約者数に減少がみられました。回復には厳しい状況が続くと見込まれます。利用者獲得のため、更なる努力を要する状況にあります。

4) 居宅支援事業

3人体制で特定事業加算Ⅲを継続して取得しています。各部署と新規利用者の獲得へ向け協力しております。

5) 厨房

地元の食材を中心に献立を行いました。その他は通常通りでした。

6) その他（施設管理業務等）

隣接している施設の為、掃除や草刈りなど出雲市高齢者福祉課との連携を図りました。

2 部署別事業実績前年同期対比（3月末）

単位（千円、％）

部署 年度	令和4年度3月末			令和3年度3月末			利用者数		収入	
	利用者数	1日平均利用数	収入	利用者数	1日平均利用数	収入	前年増減	前年対比	前年増減	前年対比
通所介護	8,786	24.2	93,844	8,511	23.4	83,382	275	103.2%	10,462	112.5%
短期入所	5,242	14.4	64,662	6,124	16.9	75,189	-882	85.6%	-10,527	86.0%
居宅支援	1,089.0	3.0	16,768	1,113.0	3.1	16,515	-24.0	97.8%	253	101.5%
訪問介護	4,548	12.5	17,650	5,214	14.4	18,495	-666	87.2%	-845	95.4%
合計	19,665.0		192,924	20,962.0		193,581.0	-1,297.0	93.8%	-657	99.7%
サービス活動増減差額			18,602			27,230			-8,628	68.3%

2、主な活動報告（施設全体）

	【実施月日】	【活動内容】
R4	毎月	誕生日会
	4月前半	お花見ドライブ
	4/17	団子作り
	5/6	勝定寺庭園つつじドライブ 記念撮影会
	5/18	ビンゴ大会
	6月前半	折り紙作品作り（紫陽花）
	6/2、27	出雲追分 尺八ショー（ご利用者様と職員共演）
	6/18	ちまき作り
	7月1～7日	七夕飾り作り
	7/2	「大人の学校」熱中症についてご利用者様と職員勉強会
	7/5	七夕会 魚釣りゲーム 手作りおやつ
	7/6	七夕飾りつけ
	7/7	七夕会 星釣りゲーム おやつ作り
	7/24	絵手紙
	8/10	お好み焼きパーティー
	8/15	お盆のお話会
	9/13	稗原カルタ大会
	9/22	おはぎ作り
	10/1	けんちん汁風団子汁を味わっていただく会
	10/6	記念撮影会
	10/18	紅葉弁当 記念撮影会
	11/6	吉栗の里ドライブ
	11/16	秋の落ち葉作品作り
	11/23	おやつ作り
	12/10	おでん鍋昼食会
	12/19	年末お楽しみ会
	12/25	クリスマス会
	12/28	餅つき
R5	1/1～/3	新年会 絵馬作り 書初め
	1/2～3	初詣 西念寺 須佐神社へ
	1/7	新春お楽しみ会
	1/10	おでん鍋昼食会
	2/3	節分祭（豆まき） 桜餅作り
	2/10	おでん鍋昼食会
	2/14	バレンタイン企画 「ハートを射抜けゲーム大会」 おやつ作り
	2/27	雪合戦ゲーム、たこ焼き風ホットケーキづくり
	3/3	ひな祭り 写真撮影会

3、主な実施事項

(ア) 居宅介護支援事業

特定事業所加算Ⅲ（1件あたり、3,000円）の加算を継続して取得しています。

市役所からの新規依頼の他、他の事業所からの紹介の方も以前と比べ増えている状況です。

ただ、施設入所や亡くなられた利用者の方もおられ、昨年と比べて利用者数はほぼ横ばいでした。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	1,158	1,113	1,089	94.0%	97.8%
事業収入	17,211	16,515	16,768	97.4%	101.5%

(イ) 通所介護事業（予防含む）

個別機能訓練加算や科学的推進体制加算など、リハビリにも力を入れており、専門職のいる事業所として少しずつ利用者の増加につながっています。

その他でも、認知症加算の取得などで収益の方も増加となりました。

今後も、利用者の心身の維持改善に向け取り組んでいき、満足度を高める施設を目指していきます。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	8,651	8,511	8,786	101.6%	103.2%
事業収入	88,952	83,382	93,844	105.5%	112.5%

(ウ) 短期入所生活介護事業（予防含む）

新型コロナウイルスの影響もあり、前年度より利用者の予約が減少傾向にあります。

利用者だけではなく、職員でも新型コロナが広まり、事業の方にも影響がみられ、収益の方も減少となりました。

新型コロナの予防に努めながら新規利用者を受け付け、契約者の獲得に向けていきます。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	6,683	6,124	5,242	78.4%	85.6%
事業収入	80,446	75,189	64,662	80.4%	86.0%

(エ) 訪問介護事業（予防含む）

介護力の不足や高い医療ニーズにより、施設入所や入院することで支援が終了するケースが多くみられました。このような高齢者が少しでも長く在宅生活を継続するため日常生活における健康面、精神面を安定させることや、各関係機関と密に連携しながらサービスの提供に努めました。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	4,810	4,741	4,249	88.3%	89.6%
事業収入	17,620	16,929	16,572	94.1%	97.9%

(オ) 障害福祉サービス事業（居宅介護）

利用者数、事業収入ともに前年度実績を超えることができませんでした。
引き続き、現在利用している方への家事並びに生活等に関する相談・助言その他生活全般にわたる援助を利用者の立場に立って実施していきます。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	336	473	299	89.0%	63.2%
事業収入	1,067	1,566	1,078	101.0%	68.8%

みどりの郷湖陵・令和4年度 事業報告書

1 事業全体概況

各事業、新型コロナウイルス感染があり、利用者・職員共に影響あり。特に短期入所は令和5年2月にクラスターが起き、利用者が激減しました。通所介護では温泉と機能訓練を前面に打ち出し利用者の微増になりました。訪問、居宅介護支援は利用者数が若干減少しています。

その他として避難訓練年2回実施しました。

1) 通所介護事業

温泉と機能訓練が好評で利用者も少しずつ増加しています。近隣の通所介護事業が休止、一時休止したことも大きく影響しています。今後も温泉に安全に入ってもらえるように環境整備、また個々の利用者に合わせた機能訓練を計画・実行・評価していきます。

2) 訪問介護事業

目標利用者数達成出来ませんでした。コロナ関連で訪問が中止になることもありましたが新規利用者が少ないということと、訪問時間が重なってしまう等あり利用者数が伸びないのが現状です。訪問時間変更交渉を今後も継続していく。

3) 短期入所生活介護事業

令和5年2月にクラスターが起き、利用者数が激減しました。3月もまだ影響が残っているのか、利用者数が伸び悩んでいます。コロナ抗原キット使用して施設に出来る限り蔓延しないように今後も努めていきます。

4) 居宅支援事業

2月末で女性ケアマネが退職して男性3名となりました。目標利用者数は達成出来ました。

5) 厨房

盛り付けや器を工夫して利用者に喜んでもらえるようにしました。また、利用者へ当日の食事説明を行う事もあり好評である。

6) その他

施設全体で消火訓練を含む、避難訓練を年2回実施しました。

2 部署別事業実績前年同期対比（3月末）

単位（千円、％）

部署 年度	令和4年度3月末			令和3年度3月末			利用者数		収入	
	利用者数	1日平均利用数	収入	利用者数	1日平均利用数	収入	前年増減	前年対比	前年増減	前年対比
通所介護	7,556	20.8	73,435	7,223	19.8	68,934	333	104.6%	4,501	106.5%
短期入所	5,903	16.2	73,605	6,340	17.4	74,253	-437	93.1%	-648	99.1%
居宅支援	1,338.0	3.2	19,228	1,282.0	2.9	19,748	56.0	104.4%	-520	97.4%
訪問介護	5,140	14.2	23,063	5,367	14.7	22,164	-227	95.8%	899	104.1%
合計	19,937.0		189,331	20,212		185,099	-275.0	98.6%	4,232	102.3%
サービス活動増減差額			18,871			12,631			6,240	149.4%

2、主な活動報告（施設全体）

	【実施月日】	【活動内容】
R4	5月	ゴルフ大会・カラオケ大会・花見ドライブ 母の日プレゼント
	6月	父の日プレゼント（靴下、歯ブラシ等） 蓮の花ドライブ はまゆう自然館
	7月	夏のお楽しみ会（職員による演奏） ボーリング優勝大会
	8月	夏祭り（かき氷、スーパーボールすくい） ビンゴ大会（景品付き）
	9月	敬老会 クッキング（月見だんご）・工作
	10月	カラオケ大会 抹茶サービス
	11月	常楽寺菊花展見学
	12月	クリスマス大会（職員出し物、プレゼント）
R5	1月	初詣ドライブ（湖陵町内宮めぐり） クッキング（おしるこ作り）・お年玉プレゼント・絵馬作り
	2月	節分鬼退治 バレンタイン 男性利用者へプレゼント
	3月	ホワイトデー 女性利用者へプレゼント クッキング（桜餅作り）

花見ドライブ

3、主な実施事項

(ア) 居宅介護支援事業

令和5年2月末に女性ケアマネが退職し、3月から男性ケアマネ3名で事業実施しています。
令和5年2月実績件数119件。ケアマネ一人あたりの利用者件数の平均39人。
主任ケアマネの更新研修を1人受け、主任ケアマネ取得研修を1人受けました。
認定調査も定期的に行っていく。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	1,260	1,282	1,338	106.2%	104.3%
事業収入	19,304	19,748	19,228	99.6%	97.4%

(イ) 通所介護事業（予防含む）

コロナによって休業等はありませんでしたが、ポツポツ利用者や利用者家族が発症され通所お休みされることもありましたが、また、職員も感染によって休みとなり職員人員確保が難しい状況でした。利用者数については、近隣の通所施設が土曜日を営業中止したり、事業自体を2月末で休業ということもあり、前年対比333人増となりました。
温泉と機能訓練も好評なので、引き続き利用者のニーズに応えられるようにしていきます。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	8,030	7,223	7,556	94.1%	104.6%
事業収入	75,745	68,934	73,435	97.0%	106.5%

(ウ) 短期入所生活介護事業（予防含む）

令和5年2月に起きたコロナ感染クラスターによって利用者数が激減しました。前年度対比437人減でした。コロナ感染対策としては、換気や手洗い等の基本的な事と、入所される利用者一人一人に抗原検査実施する等行ってきました。サービス内容の中で食事時に死亡事故に繋がる事柄がありましたので、事故対策にしっかりと努め、利用者の安全確保を継続して行っていく。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	6,570	6,340	5,903	89.8%	93.1%
事業収入	78,640	74,253	73,605	93.6%	99.1%

(エ) 訪問介護事業（予防含む）

利用者数が前年対比で91人減でした。訪問介護に対してニーズが少なくなっている事もあり、また山間地区という立地条件も訪問実施するのに悪条件となっており利用者は減少していく一方です。訪問時間の調整や訪問ルート効率化を今後もえ

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	6,205	4,963	4,873	78.5%	98.2%
事業収入	22,463	20,640	22,021	98.0%	106.5%

(オ) 障害福祉サービス事業（居宅介護）

利用者数も減少。前年対比、157人減でした。

今後も継続して利用者の方が、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排せつ、食事、調理等のその他生活全般にわたる援助を行っていきます。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	240	404	267	111.3%	66.1%
事業収入	844	1,524	1,042	123.5%	68.4%

みどりの郷平田・令和4年度 事業報告書

1 事業全体概況

開所後、19年目になります。新型コロナウイルス感染拡大による利用者の減少と記録的な物価高等により厳しい一年となりました。業績面は通所介護・訪問介護共に上半期は好調でしたが、特に通所介護は11月以降の感染拡大により大幅な利用者減少となりました。職員の感染もあり、職員確保も厳しい一年でした。支出増も響きサービス活動増減差額は昨年度を大きく下回りました。

1) 通所介護事業

上半期は感染症の影響が比較的少なく利用者数、収入共に伸びました。しかし、6月に4日間、営業自粛をした他、下半期は感染拡大により利用者数の減少が著しく厳しい状況となりました。年度末に向け、他事業所が営業終了となり利用者の受け入れを行っております。

2) 訪問介護事業

近隣事業所でも職員不足が見られ、当事業所は新規利用者の獲得機会が増えました。また職員の平均年齢を引き下げ、単価の高い身体介護の受注を増やしました。しかし、近隣入所施設に空きが多く見られており、入所も多い事から新規利用者を常に獲得する必要性がありました。

3) 居宅支援事業

出雲市役所・高齢者あんしん支援センターと連携を図り、新規利用者の紹介を受けました。前記の他、昨年度末のケアマネ採用・上位加算の算定により収入を増やす事ができました。2月末の異動で専任3名の体制で加算も変更となっております。

4) 厨房

大きな修繕も無く、目標の業務の効率化に取り組んでおります。

2 部署別事業実績前年同期対比 (3月末)

単位 (千円、%)

部署 \ 年度	令和4年度3月末			令和3年度3月末			利用者数		収入	
	利用者数	1日平均利用数	収入	利用者数	1日平均利用数	収入	前年増減	前年対比	前年増減	前年対比
通所介護	9,288	25.4	86,652	9,554	26.2	85,800	-266	97.2%	852	101.0%
居宅支援	1,317.0	4.4	20,903	1,369.0	4.4	20,467	-52.0	96.2%	436	102.1%
訪問介護	11,102	30.4	40,469	10,263	28.1	39,006	839	108.2%	1,463	103.8%
合計	21,707.0		148,024	21,186		145,273	521.0	102.5%	2,751	101.9%
サービス活動増減差額			22,549			30,876			-8,327	73.0%

2、主な活動報告（施設全体）

	【実施月日】	【活動内容】
R4	4/1～4/7	桜花見ドライブ
	4/1～4/10	通所介護 業務改善・自己評価 施設内研修
	5/15～21	新緑・海岸線ドライブ
	6/9	ちまき作り
	6/21	居宅 地域個別ケア会議（web会議）
	6/27	自衛消防訓練（日中、利用者参加型訓練） 中止 新型コロナウイルス感染者確認にて営業自粛 6/25～6/28
	7/20～7/22	一式飾りドライブ
	8/16	居宅 地域個別ケア会議（web会議）
	8/23	居宅 個別避難計画に係る説明会（web研修）
	9/8	令和4年度居宅介護支援事業者研修会（参加：熱田）
	9/12	通所介護 新型コロナウイルス感染拡大防止 施設内研修
	9/17～9/23	敬老会
	9/20	介護支援専門員更新研修Ⅱ（参加：佐藤）（web研修）
	10月	トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校実習 中止
	10/12	居宅 ictの活用により居宅業務の効率アップと災害や感染症に強い事業所とするために。（web研修）
	10/13～10/15	秋のドライブ外出
	10/19～10/20	介護支援専門員更新研修Ⅱ（参加：佐藤）
	10/21	選択昼食（カレーライス・しめさば）
	11/6～11/12	一畑薬師方面（紅葉）ドライブ
	11/8	出雲市立平田中学校1年生「働く人々インタビュー」
	11/9	選択昼食（カレーライス・しめさば）
	11/11	居宅介護支援管理者向け研修（web研修）
	11/14	介護支援専門員と支援相談員研修（参加：熱田）
	11/17～11/18	介護支援専門員更新研修Ⅱ（参加：佐藤）
	11/27	選択昼食（親子丼・しめさば）
	11/30	メンタルヘルス研修（web研修）
	12/6	居宅 令和4年度出雲圏域難病医療研修会（web研修）
12/14	自衛消防訓練（日中、利用者参加型訓練） 中止 職員の新型コロナウイルス感染者確認にて中止	
12/17～12/23	クリスマス・忘年会	
12/23	施設内研修 交通安全動画視聴研修（web研修）全職員参加	
12/27	選択昼食（親子丼・しめさば）	
R5	1月	出雲医療看護専門学校実習 中止
	1/1・2	宇美神社初詣
	1/18～19、1/25～26、	2/8～9、2/15～16、3/1～3/2、3/8～9 島根県介護員養成研修（参加：錦織）
	1/20	令和4年度介護支援専門員実務研修における実習受入れ説明会（web研修）
	1/14	とんどさん
1/30	選択昼食（カレーライス・しめさば）	

2/2	居宅介護支援事業者研修会（参加：熱田）
2/3	節分（豆まき）
2/16	居宅 県立大学 令和5年度 在宅看護論実習連絡会（web会議）
2/17	認知症研修（web研修）
3/2	選択昼食（親子丼・中華丼）
3/15～16	甲種防火管理者講習（参加：白根）
3/16	居宅 「適切なケアマネジメント手法」普及推進セミナー（web研修）3名
3/28	出雲市介護保険サービス事業者集団指導（web会議）2名
3/29	自衛消防訓練（日中、利用者参加型訓練）

R4 4月～

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で予定していたボランティアさん等の参加型イベント中止。
- ・毎月、誕生月の利用者様へプレゼントの実施（靴下）

3、主な実施事項

(ア) 居宅介護支援事業

昨年度末3月よりケアマネを1名増員し上位加算である特定事業所加算Ⅱの算定を開始致しました。24時間の連絡対応や定例会議、個別の目標設定に対しての研修参加等で資質の向上に努めました。市役所、高齢者あんしん支援センターとの連携を密にし新規利用者の紹介を多数受けております。2月末の異動で専任3名体制で加算も下位へ変更しました。1ヶ月約109.75件、一人あたり約35件の実績。利用者数は前年比96.2%、事業収入は前年比102.1%、サービス増減差額前年比2045千円減となりました。

<実績対比>

(単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	1,494	1,369	1,317	88.2%	96.2%
事業収入	23,316	20,467	20,903	89.6%	102.1%
増減差額		2,514	469		18.6%

(イ) 通所介護事業（予防含む）

年度当初は感染症拡大の影響は軽微で利用者数も伸びておりましたが、6月には利用者の感染確認により4日間の営業自粛となりました。下半期は感染症の拡大に伴い、入院等を含め利用者数の減少が著明でした。特に11月以降は利用者の減少が著しく大変厳しい状況でしたが、他事業所の閉鎖も相次いだことから利用者数の回復に繋がっております。今後も業務内容を随時見直し特色のある事業内容を保ちつつ、職員の人員体制を確保致します。利用者数は前年比97.2%、事業収入は前年比101.0%、サービス活動増減差額前年比4314千円減となりました。

<実績対比>

(単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	9,837	9,554	9,288	94.4%	97.2%
事業収入	88,245	85,800	86,652	98.2%	101.0%
増減差額		16,455	12,141		73.8%

(ウ) 訪問介護事業（予防含む）

近隣地域にある訪問介護事業所では職員不足が原因で新規利用者を受けず、職員を確保できていた当事業所は訪問件数・収入共に増やす事ができました。今後もこの傾向は続くと考えられます。又、職員の平均年齢が高いと掃除など生活援助の依頼が多くなる傾向にあります。2年前は常勤職員平均年齢が60歳を超えていましたが、直近約55歳まで引き下げた事で、時間単価が高く費用対効果の高い身体介護の業務を受注する比率が上がり収益も向上しました。今後も技術の習得や人材の安定確保を継続致します。

結果、利用者数前年比108.2%、事業収入前年比115.0%、サービス活動増減差額前年比393千円増となりました。

<実績対比>

(単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	9,260	9,045	10,018	110.8%	108.2%
事業収入	34,441	32,662	37,566	109.0%	115.0%
増減差額		7,686	8,079		105.1%

(エ) 障害福祉サービス事業（居宅介護）

利用人数が少なく業務量の波が大きくなっております。ご夫婦での利用等が減った事で前年度実績を下回り事業収入も大きく減らしました。今後ご自宅で生活が継続できる様に支援を行います。家事並びに生活全般にわたる援助を利用者の立場に立って実施致しております。利用者数前年比85.2%、事業収入前年比43.1%となりました。

<実績対比>

(単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	789	803	684	86.7%	85.2%
事業収入	5,810	5,891	2,506	42.5%	43.1%
増減差額		3,997	1,570		39.3%

(オ) やすらぎヘルパー事業

介護保険制度利用者の補完的な役割として事業展開を行っております。介護保険の限度額を超える場合や介護保険制度では実施が難しい内容の支援を行っております。計画的な利用が少なく、目標が立て難い面はありますが前年度とほぼ同様の利用がありました。利用者数前年比96.4%、事業収入前年比87.4%となりました。

<実績対比>

(単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	367	415	400	109.0%	96.4%
事業収入	400	453	396	99.0%	87.4%
増減差額		221	197		89.1%

(カ) すこやか訪問事業

平田地域において、産後の育児負担軽減の為の家事援助、育児相談を行うヘルパー派遣委託業務ですが、令和元年度以降、依頼はありませんでした。

みどりの郷大社・令和4年度 事業報告書

1 事業全体概況

地域の皆様に支えて頂き、お陰様で17年目を迎えることができました。

- ・コロナ禍3年目は感染拡大の影響を受け、職員や利用者またはその家族で陽性者を確認し、**8月にはそれぞれの事業所でやむを得ず休業の措置**を行いました。11月から12月にかけては職員10名が感染し、**大変厳しい職員体制の中で事業継続に努めました。**
- ・福祉車両の助成申請を日本財団に行いました。**助成金交付を受け、キャラバン(車椅子対応車10人乗り)を購入**しました。なお、所有していた同等車両が15年経過していたため入れ替えを行いました。
- ・**昨年度購入した倉庫には、棚を整備**しました。みどりの郷4施設と本部の書庫として活用できるようになりました。

1) 通所介護事業

延べ利用者数が前年比で397人減で、減収となりました。コロナの影響もありますが、主な要因は利用回数が多い方の利用中止が強く影響しました。その一方で**機能訓練加算の算定を行うことで、質の高いサービスと報酬面でのプラスに取り組み**ました。コロナによる休業は2日でした。

2) 訪問介護事業

延べ利用者数が前年比で295人減で、減収となりました。コロナの影響もありますが、通所同様の理由で利用減となりました。コロナによる休業は1日でした。

3) 居宅支援事業

延べ利用者数が前年比で242人増及び特定事業所加算の算定により目標以上の増収となりました。困難事例でも受け入れるという信念をもって新規獲得に努めました。コロナによる休業は1日でした。

4) 厨房

食事に関するアンケートを実施した結果、8割以上の方から食事が良いと回答を頂きました。厨房職員数を4名にしたことで、コロナ感染等の際でも体制を確保できました。

2 部署別事業実績前年同期対比 (3月末)

単位 (千円、%)

部署 年度	令和4年度3月末			令和3年度3月末			利用者数		収入	
	利用者数	1日平均利用数	収入	利用者数	1日平均利用数	収入	前年増減	前年対比	前年増減	前年対比
通所介護	5,886	16.1	54,853	6,283	17.2	57,015	-397	93.7%	-2,162	96.2%
居宅支援	1,152	3.7	16,206	910	2.9	11,042	242.0	126.6%	5,164	146.8%
訪問介護	4,067	11.1	16,774	4,362	12.0	16,967	-295	93.2%	-193	98.9%
合計	11,105		87,833	11,555		85,024	-450.0	96.1%	2,809	103.3%
サービス活動増減差額			1,288			82			1,206	

2、主な活動報告（施設全体）

	【実施月日】	【活動内容】
R 4	4/11	職員による施設周り溝掃除・草取り
	5/25～29	ご当地DVD鑑賞会（主に大社地域の行事）
	6/5～30	塗り絵コンテスト 展示は7/1～7/20
	8/10～13	ドリンクバー（脱水予防を目的とした冷たい飲み物のサービス提供）
	8/22	事務・居宅・訪問事業所コロナのため休業
	8/25～26	通所介護事業所コロナのため休業
	9/13	消防立入検査
	9/20	避難・通報・消火訓練
	9/21～24	敬老会 職員による出し物（歌謡・舞踊・鼻笛・手品）
	10/19～22	運動会
	10/31～11/12	秋のドライブ（日御碕、湖陵菊花展）
	12/21～12/24	クリスマス会
R 5	2/1～4	節分とおしるこを味わう会
	3/16	避難・通報・消火訓練
	3/26～31	桜のお花見

3、主な実施事項

（ア）居宅介護支援事業

令和3年度末に特定事業所加算Ⅲの算定が可能な体制となり、利用者数も年度当初に延びて安定したことも合わせて増収となりました。加算要件である24時間連絡がとれる体制づくり、週1回のミーティング開催、必要な研修に参加することで資質向上に努めました。新規利用者獲得に関しては、困難事例でも受け入れるという信念を持って努めました。また、出雲市から協力依頼があった利用者の個別避難計画作成業務を受託し避難プランを作成しました。

<実績対比>

（単位：人、千円）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	1,053	910	1,152	109.4%	126.6%
事業収入	14,412	11,042	16,206	112.4%	146.8%

（イ）通所介護事業（予防含む）

利用者数が前年比で397人減（日平均1.08人減）となりました。機能訓練加算Ⅰ（イ）の算定を1月から開始し、加算状況は月当たり350件程度で約190,000円程度のプラスになりました。しかしながら、大口利用者の相次ぐ利用中止とコロナ感染拡大の影響で、8月には保健所の指導により2日間休業の措置を余儀なくされたこともあり減収となりました。年明け以降利用者数は昨年度並みに回復してきました。送迎対応込みのお試し利用や、半日利用の対応を行ったことで新規利用の獲得につながったと考えられます。

<実績対比>

（単位：人、千円）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	6,844	6,283	5,886	86.0%	93.7%
事業収入	62,152	57,015	54,853	88.3%	96.2%

(ウ) 訪問介護事業（予防含む）

訪問件数が前年比で295件の減となりました。要因としては、大口利用者の利用中止が上げられます。コロナ感染拡大の影響で事業所の休業や、利用者の入院でキャンセルも相次ぎました。しかし、自宅療養される利用者宅には独居への配慮や家族負担の軽減など考慮して防護服で訪問しサービス提供を継続しました。

施設入所等により利用数が減少する中、在宅生活へのニーズがある方には少しでも長く住み慣れた場所で暮らせるように健康面や精神面を関係者と連携して支えるように努めました。

<実績対比>

（単位：人、千円）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	4,592	4,362	4,067	88.6%	93.2%
事業収入	18,319	16,967	16,774	91.6%	98.9%

ぽてとはうす・令和4年度 事業報告書

1 事業全体概況

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症が事業に大きな影響をもたらしました。特に影響を受けたのが就労継続支援事業であり、事業所全体の収益を下げる結果となりました。

1) 就労継続支援事業

利用者様、職員の新型コロナ感染や濃厚接触が多数発生しました。結果、利用者様の出勤率が大きく低下し、収益に影響が出ました。一方、B型の「施設外就労」は好調であり、利用者様の工賃向上に大きく貢献する事ができました。

令和4年度利用者平均工賃20,673円(令和3年度16,356円) 昨年比4,317円 126.4%

2) 共同生活援助事業

利用者様の長期入院(怪我)等がありましたが、支援区分が変更となり収入は増となりました。グループホームにおいても新型コロナが発生しましたが、大きな影響はありませんでした。

3) 相談支援事業

利用者様の増減はありませんでした。引き続きB型事業、共同生活事業との連携を図って参ります。

4) その他

遊休物件(かもす)を収益事業に移行する為、分筆等の作業中です。

2 部署別事業実績前年同期対比 (3月末)

単位 (千円、%)

部署 \ 年度	令和4年度3月末			令和3年度3月末			利用者数		収入	
	利用者数	1日平均利用数	収入	利用者数	1日平均利用数	収入	前年増減	前年対比	前年増減	前年対比
就労継続	4,200	17.4	40,276	4,536	18.8	41,467	-336	92.6%	-1,191	97.1%
共同生活	2,390	9.9	13,899	2,428	6.7	12,838	-38	98.4%	1,061	108.3%
相談支援	30	—	729	49	—	755	-19	61.2%	-26	96.6%
合計	6,620		54,904	7,013	—	55,060	-393.0	94.4%	-156	99.7%
サービス活動増減差額			-869			2,186			-3,055	-39.8%

2、主な活動報告（施設全体）

	【実施月】	【活動内容】
R4	4月	花見会
	6月	健康診断
	7月	消防部分訓練
	9月	バーベキュー会（敷地内駐車場）
	10月	遠足（アクアス）
	11月	消防総合訓練
	12月	クリスマス会
R5	1月	新年会
	2月	節分祭（恵方巻）

3、主な実施事項

（ア）就労継続支援事業

新型コロナの感染及び濃厚接触が発生し出勤率が大きく低下し収入減となりました。

利用者様平均工賃が20,673円となり、前年比4,317円向上いたしました。結果、令和5年度は平均工賃月額区分加算増となります。

また、養護学校実習生を2名受け入れました。

<実績対比>

（単位：人、千円）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	4,536	4,536	4,200	92.6%	92.6%
事業収入	43,677	41,467	40,276	92.6%	97.1%
増減差額	10,079	3,177	-463	-2176.8%	-686.1%

（イ）共同生活援助事業

利用者様の支援区分変更等があり、ベースの部分では増になりましたが、長期入院等があり、収入は微減となりました。収益増の為、令和5年度においてGH男女棟の入れ替えを計画しております。また、職員確保も課題となっております。

<実績対比>

（単位：人、千円）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	2,428	2,428	2,390	98.4%	98.4%
事業収入	13,177	12,844	13,899	105.5%	108.2%
増減差額	2,189	1,533	2,364	108.0%	154.2%

（ウ）相談支援事業

令和4年度より利用者様のモニタリング回数の改定がありました。全ての利用者様のモニタリング期間が延長となり、1年間に行う回数が減少しました。

<実績対比>

（単位：人、千円）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	49	49	30	77.8%	77.8%
事業収入	900	759	729	81.0%	96.0%
増減差額	-2,192	-2,524	-2,770	-126.4%	-109.7%